

様式第6号その1（第5条関係）

2025年4月18日

（あて先）三鷹市議会議長

会 派 名

日本共産党三鷹市議会議員団

代表者氏名

大城 美幸

政務活動費実績報告書

令和6年4月1日付け6三議第14号で交付決定を受けた令和6年度分の政務活動費に係る収入、支出等に関する実績を、三鷹市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定を受けた額 1,296,000 円
- 2 調査研究の成果及び収支決算書
別紙のとおり



調査研究の成果及び収支決算書

1 調査研究の成果

別紙のとおり

2 収支決算書

(1) 収 入

項 目	金 額（円）	説 明
1 政務活動費	1,296,000	27,000円×12ヶ月×4人
2 その他の収入		
計	1,296,000	

(2) 支 出

項 目	金 額（円）	説 明
1 研究研修費	2,152	上級救命講習教材費及び払込手数料
2 調査旅費	15,860	会派視察に係る旅費、タクシー代
3 資料作成費	0	
4 資料購入費	9,600	定期刊行物購入費
5 広報費	354,582	三鷹市議団ニュース2024年春号新聞折込配布代金、三鷹市議団ニュース2025年3月号印刷料など
6 広聴費	920,144	2024年三鷹市民アンケート印刷代金など
7 事務費	62,015	コピー機使用料、コピー用紙代など
計	1,364,353	

差引額（収入－支出）

△68,353円（支出超過分68,353円は会派負担）

調査研究の成果

日本共産党三鷹市議会議員団は、政務活動費を活用して、毎年アンケートを実施し、市民のくらしの実態の把握と、市政へのご意見・ご要望を聞く取組を実施し、市民の声を市政に届け、要求実現に取り組んでまいりました。以下、主な調査研究の成果を報告します。

- (1) 2024年9月から、全戸での市政に関するくらしのアンケートを実施しました。ネット回答を含め453人の方から回答が寄せられ、これら市政についてのご意見・ご要望をまとめて10月15日、288項目の予算要望を提出しました。
- (2) アンケートに寄せられた緊急を要する要望は、即座に担当課に伝え、改善に取り組むとともに、市政全体にかかわる問題については一般質問や予算・決算特別委員会で取り上げ、要求実現に取り組みました。
- (3) 市民の関心が高かった子どもの貧困、ヤングケアラーの問題と高齢者の終活支援について、会派視察を行い、議会での一般質問はもちろん、議員ごとの議会報告会の中でも、視察の報告を行い、市政へ反映させる取り組みについて市民と問題点の共有化を図り、懇談しました。引き続き、子どもの貧困問題・ヤングケアラーについて、また高齢者の終活支援については政策提言できるよう研究してまいります。
- (4) 『住民と自治』の定期購読を行い、全国の様々な取り組みに学び、特にふるさと納税や自治体職員の働き方の問題など、研究を行いました。
- (5) 新年度予算に長年要望し、調査研究し、議会質問を行ってきた、公契約条例の制定、認知症にやさしいまち三鷹条例の制定に向けた取り組みが反映されたことは大きな成果です。
- (6) 市議団ニュースを発行し、議会報告を市民に情報提供してまいりました。